

令和2年度推薦入試 I

一般推薦

小論文

農学部 森林科学科

令和元年11月20日(水)実施

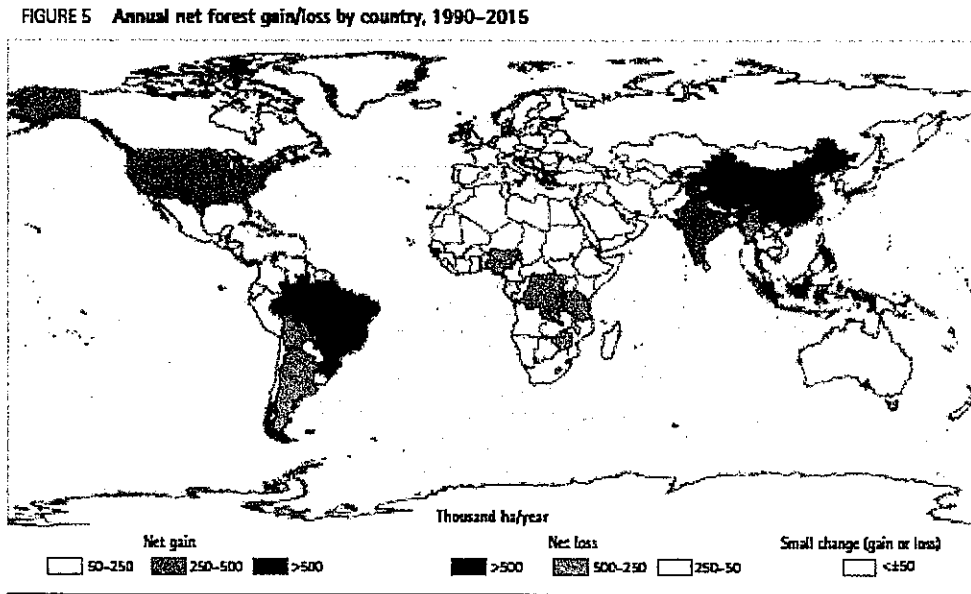
10時00分～11時30分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと。

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この問題冊子には、1つの設問がある。
乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
4. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。
所定の欄以外に記入したものは、無効である。

森林科学科 小論文

図1と表1（1990年から2015年までの世界の森林面積の推移）および表2（OECD加盟国の森林率上位10か国）より、①読み取れることについて説明し、②日本の現状と役割について記述せよ。



出典：Global Forest Resource Assessment 2015, FAO, p18

図1 1990年と2015年の比較による森林面積の正味増減（千ha/年）

表1 世界の森林面積の推移

年	森林面積 (千ha)	期間	減少面積 (千ha)	減少率 (%)
1990	4,128,269			
2000	4,055,602	1990-2000	-7,267	-0.18
2005	4,032,743	2000-2005	-4,572	-0.11
2010	4,015,673	2005-2010	-3,414	-0.08
2015	3,999,134	2010-2015	-3,308	-0.08

資料：世界森林資源評価(FRA)2015-世界の森林はどのように変化しているか-(第2版), 3頁, 林野庁訳(原出典はFRA2015,FAO)

表2 OECD加盟国のうち森林率上位10か国(2015年)

順位	国名	森林率 (%)	森林面積 (千ha)
1	フィンランド	73.1	22,218
2	日本	68.5	24,958
3	スウェーデン	68.4	28,073
4	韓国	63.7	6,184
5	スロベニア	62.0	1,248
6	エストニア	52.7	2,232
7	オーストリア	46.9	3,869
8	スロバキア	40.3	1,940
9	ノルウェー	39.8	12,112
10	ニュージーランド	38.6	10,152

資料：世界森林資源評価(FRA)2015-世界の森林はどのように変化しているか-(第2版), 3頁, 林野庁訳(原出典はFRA2015,FAO)

注：OECD加盟国は先進国を主とした34か国

令和2年度宇都宮大学農学部推薦入試I 解答用紙

森林科学科 小論文

受験番号 _____

下書き用紙

受験番号 _____